



協賛広告のご案内

第66回 東京高円寺阿波おどり

2025年8月23日（土）・8月24日（日）17:00～20:00



東京高円寺阿波おどり68年

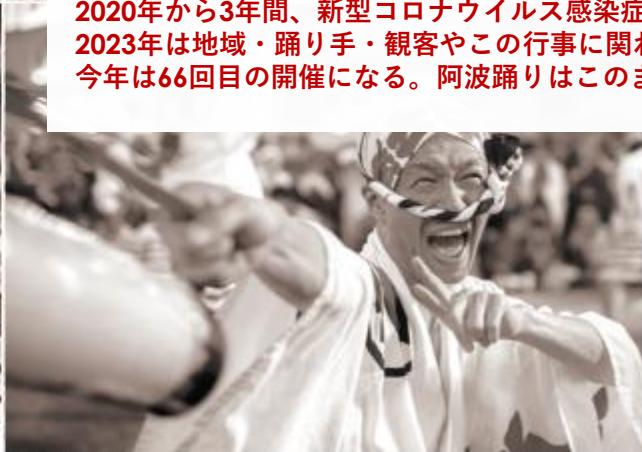
それは昭和32年、中央線の駅前商店街から始まった。
昭和20年の空襲で焦土と化し、何もないところから復興してきた商店街では
もっと沢山のひとを呼びたいとイベントの開催を考えた。
しかし道幅が狭く、坂道で、おまけに経済力の乏しい中で
盆踊りを踊ろうにも櫓を組む場所も神輿を買う資金もない。
そこで白羽の矢がたったのが、阿波踊りだった。
やるとは決めたものの阿波おどりの何たるかも分からず
舞踊の師匠の門を叩き、ある年は化粧をし
またある年は鳴る子を持つ踊りを習った。
当初は阿波踊りと名乗るのも憚られ、高円寺ばか踊りとしてのスタートだった。

その後、徳島県人会に指導を仰ぎ、本場徳島に武者修行に行くなど
イベント活動の枠を飛び越え阿波踊りに魅了される人たちが出てきた。
また時を同じくして隣接する商店街にも広がり、
都市計画で誕生した大通りも会場になり、まち全体に拡大した。

高円寺の夏は阿波踊りの夏。風がお囃子の音を運び、
練習に汗を流す若者の姿に出会うこともよくある。
東京の夏の風物詩と言われ、
開催2日間に延べ10,000人の踊り手と100万人の観客とで阿波踊り一色になる高円寺。

東京高円寺阿波おどり68年の時の流れは「阿波踊り」という文化をこの地域に根付かせ、
多くの人と地域の一体感を醸し出してきた。

2020年から3年間、新型コロナウイルス感染症により屋外での開催中止を余儀なくされてきた。
2023年は地域・踊り手・観客やこの行事に関わるひとや組織が一丸となって再始動を始め、
今年66回目の開催になる。阿波踊りはこのまちの元気の源に違いない。





東京阿波おどり

Tokyo Koenji Awa-Odori

index

- 1 第66回 東京高円寺阿波おどりについて
- 2 演舞場のご案内
- 3 阿波おどりを支える人たち
- 4 協賛内容

- A 駅前大型看板・大型提灯
- B 演舞場看板・提灯
- C palアーケード懸垂幕
- D オリジナルテーブルクロス
- E オリジナルバルーン
- F オフィシャルうちわ
- G オフィシャルパンフレット
- H ファントート
- I ポータブルクッション
- J 会場アナウンス
- K サンプリング
- L フォトブース
- M 提灯
- N ストリートボード

「東京高円寺阿波おどり」とは？

東京高円寺阿波おどりは、毎年8月の第4土・日の2日間（前日運行「ふれおどり」を含め3日間）開催されます。JR高円寺駅南北商店街、および高南通りに設置された8か所の演舞場で、例年延べ160団体（連）、約10,000人の踊り手が、軽快なお囃子を奏で、踊ります。昭和32年、高円寺の街のにぎわいを求めて「ばか踊り」としてスタートした高円寺阿波おどりも、地域の皆さまをはじめ応援して下さる企業・行政等の協力を得ながら、いまや東京の三大夏祭りとして夏の風物詩となっています。

01 東京高円寺阿波おどりについて



第66回 東京高円寺阿波おどり 開催日時

2025年8月23日(土)・24日(日) 17:00~20:00

主催

第66回東京高円寺阿波おどり実行委員会
特定非営利活動法人東京高円寺阿波おどり振興協会

第66回大会 名誉会長 岸本 聡子(杉並区長)
第66回大会 実行委員長 河原 一(東京高円寺阿波おどり振興協会理事長)

連絡先 〒166-0003
東京都杉並区高円寺南3-57-10 高円寺パルプラザ4F
TEL 03-3312-2728
FAX 03-3312-2729
Eメール jimukyoku@koenji-awaodori.com

共催

杉並区

連携

高円寺パル商店街振興組合／高円寺ルック商店街振興組合
高円寺銀座商店会協同組合／高円寺南商店会／エトアール通り商店会
高円寺駅西商店会／高円寺中通商栄会／馬橋商興会／高円寺南中央通り商店会
高円寺北中通り商栄会／高円寺庚申通り商店街振興組合

提携

NPO法人劇場創造ネットワーク／座・高円寺

後援

東京都／徳島県／徳島市／東京商工会議所杉並支部／杉並区商店会連合会／杉並法人会
／読売新聞社／報知新聞社／日本テレビ放送網株式会社／J:COM

大会規模(2024年大会実績)

参加者数：延べ161連／約8,300人 観客数：940,000人

阿波おどりのルール

本場徳島での阿波おどりのルーツには、

- 1) 天正15年(1587年)蜂須賀氏の徳島城落成を祝っての踊り
- 2) 能の源流といわれる風流踊り
- 3) 旧暦7月に行われた盆踊り
- 4) 一遍上人の念仏踊り

といった諸説がありますが、いずれにしても400年以上の歴史を持っています。さらに江戸時代から明治期にかけて徳島に出現した藍商人の存在を忘れることはできません。染料の藍を独占的に販売し、巨富を得た彼らは、全国の芸能を徳島に持ち帰ってきました。これらを融合し生まれた独自の郷土芸能は、時の流れに磨かれて、今日では日本全国に広がっています。

東京高円寺阿波おどり踊り手の素顔

参加している踊り手のデータからも、この行事のスケールの大きさを感ずることができます。

最小年齢：1歳
最高年齢：80歳代
職業

会社員が多数。ほか経営者、公務員
教員、医師、薬剤師、看護師
理学療法士、保育士、栄養士、調理師
美容師、理容師、エンジニア
作家、漫画家、造形作家
ミュージシャン、主婦、学生など多彩。

居住地

高円寺在住は1/4程度。
杉並区内を中心に、
近隣の区市部住民が多くを占めます。
なかには関西在住で高円寺の連に所属し、
練習に参加する者もいます。
ほか諸外国人も参加しており、
踊り手として観客を魅了しています。



●新聞・雑誌

主な取材実績

■新聞・雑誌

- ① 読売新聞
- ② 日本経済新聞
- ③ 東京新聞
- ④ 朝日新聞
- ⑤ 毎日新聞
- ⑥ The Japan Times
- ⑦ JTBC
『大人の日帰り旅 通年版／首都圏版』
『るるぶ夏休みこどもとあそぼ! 首都圏版』
- ⑧ KADOKAWA
『東京ウォーカー』 『千葉ウォーカー』
『夏 Walker 首都圏版』

- ⑨ 昭文社
『一度は観たい 日本の祭り』
『まっぷるマガジン 夏あそび本 首都圏版』
『家族でおでかけ 夏号』
- ⑩ ぴあ株式会社
『ぴあ』『夏ぴあ 首都圏版』
じゃらん
- ⑪ 『関東東北じゃらん』
レッツエンジョイ東京
- ⑫ SKYMARK機内誌
- ⑬ ANA Vacation Map
- ⑭ JA L×ぴあ
- ⑮ 『日本達人』等

■メディア

- ① NHK
『ひるまえ ほっと』『紅白歌合戦』
『TOKYO ディープ!』
- ② 日本テレビ
『メレンゲのきもち』
『ヒルナンデス』
『ダウンタウンのガキの使いやあらへんで!!』
- ③ テレビ東京
『モーニングチャージ』
『モヤモヤさまぁ〜ず2』『スケッチ』
- ④ J:COM
『東京高円寺阿波おどり 生中継!』等

上記以外にも各種書籍・メディア・WEB等、多数取り上げていただいています。

出演実績

東京高円寺阿波おどり振興協会は、高円寺阿波おどり連 協会を通じて踊り連を派遣し、近郊の阿波おどりやお祭りをはじめ、パーティーや結婚式などの各種イベント出演、映画・CM・PV等のメディア出演、福祉施設への慰問や小中学校での文化学習支援等、通年で幅広く活動を行っています。また海外遠征や国際パーティー等への出演を通じて、世界へ向けた文化発信も行っています。



台湾公演



ふるさと祭り東京



東京高円寺阿波おどりの魅力

1. 東京の三大夏祭りと観客動員数

☆ 東京高円寺阿波おどり(杉並区)	100万人
○ スーパーよさこい(渋谷区)	85万人
○ 浅草サンバカーニバル(台東区)	50万人

*主催者発表による過去10年間（コロナ期を除く）の観客動員数を推計

2. 高円寺の街および阿波おどりに対するイメージ、意識

高円寺の街のイメージは？
20歳代は「若者の街」、「下町・庶民の街」の回答が目立ちますが、全世代を総合すると阿波おどりがトップになっています。

■高円寺阿波おどりのイメージは？

「にぎやかで活気がある」、「おもしろい・楽しい」など肯定的な回答が8割以上を占めました。逆に否定的な回答は「なぜ東京で阿波おどりののか」、「混んでいる」など合計7%程度です。

■「住んでよかった街」ランキング第2位!

「東京ウォーカー」が行った平成23年、東京都内の「住みたい街・住んでよかった街」ランキングで、高円寺は「住んでよかった街」の2位になりました。個性的なショップが多く、地域のイベントが盛んなことを理由に挙げた人がとても多かったと紹介されました。

■2016年、行ってみたい! 日本のお祭りランキング 第1位

H.I.S. SNS 旅トレンド調査で、発祥の地や人気の青森ねぶた祭りを抑え、都内でも楽しめる本格阿波おどりとして1位に輝きました。

*株式会社新東通信調べ「高円寺阿波おどり調査」より。
対象は20歳以上の、高円寺以外の都内在住者。

多くの人々から愛されている東京高円寺阿波おどりは

貴社の広告として非常に有効なツールです。

02 演舞場のご案内



阿波踊りは、列をなして前進しつつ踊る流し踊りが基本です。
連が踊る演舞場は、細く長いことが条件となります。
東京高円寺阿波おどりの演舞場は、すべて一般道や商店街の道路が利用されています。

A 中央演舞場
毎年オープニングのテープカットが行われる、
人気ナンバーワンの演舞場。

B ひがし演舞場
JR高円寺駅北口の東寄りがあり、
街並みと開放感を同時に味わえる 演舞場。

C 純情演舞場
高円寺一有名な商店街にある演舞場。
まちの日常の生活が垣間みられる 場所。

D パル演舞場
東京高円寺阿波おどり発祥の地であるパル商店街は、
全天候型のアーケード。

E 桃園演舞場
高円寺らしい街並みを保ちつつも、
見通しが大変良く見物しやすい演舞場。

F みなみ演舞場
東京メトロを利用する観客には好アクセス。
平坦で道幅が広い演舞場は本場さながらの雰囲気。

G ルック第1演舞場
青梅街道と東京メトロ丸ノ内線新高円寺駅に隣接する
商店街の演舞場。

H ルック第2演舞場
現代の高円寺の街らしい風景と
阿波踊りをまとめて楽しめるお得スポット。

I 座・高円寺

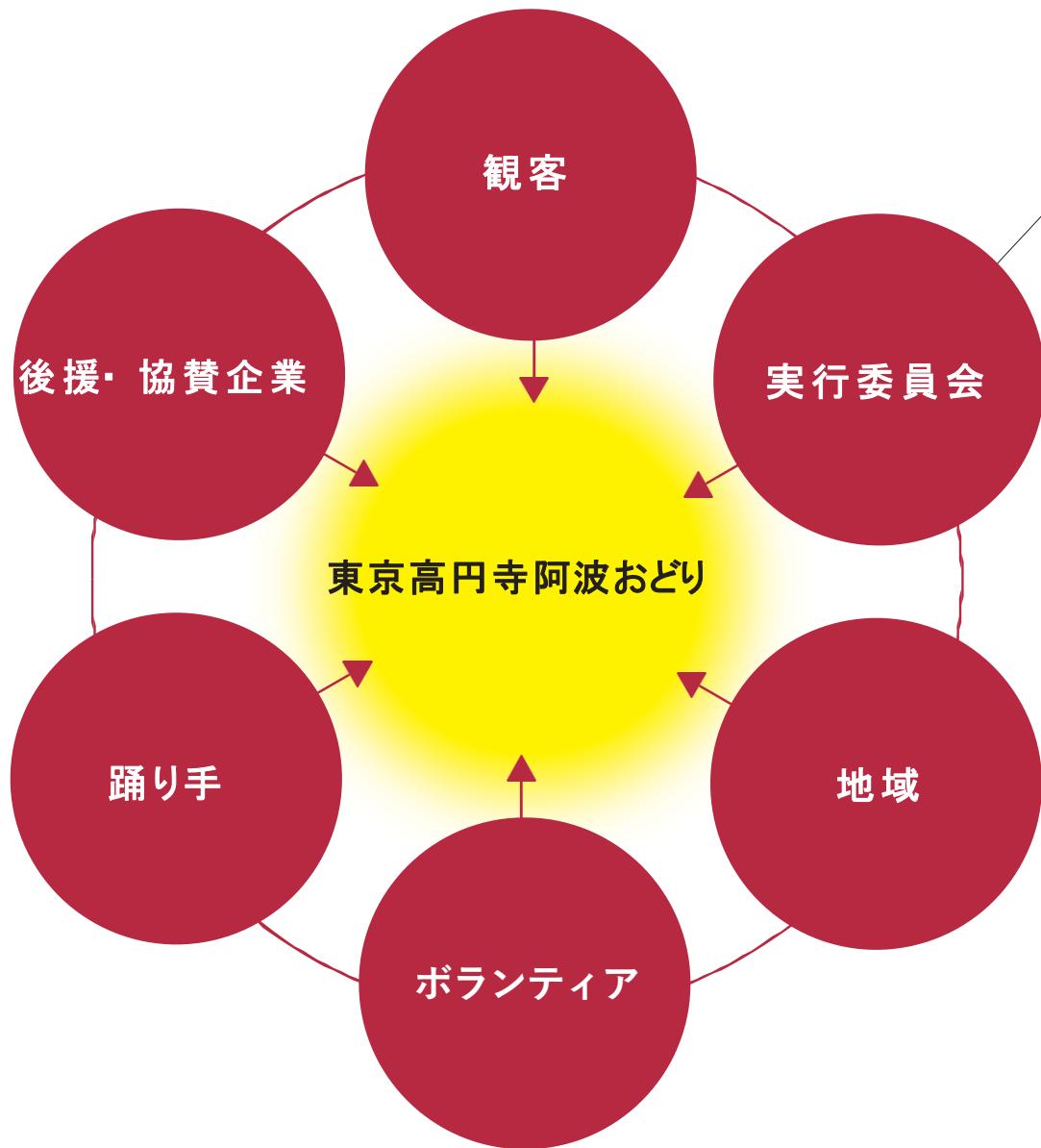
J セシオン杉並
高円寺阿波おどり連協会による舞台公演を、
大会当日の日中に『座・高円寺1』
『セシオン杉並ホール』の2会場で開催。
照明を駆使した構成・演出は、演舞場とは異なる
阿波おどりの魅力を楽しめる人気の 屋内公演。

03

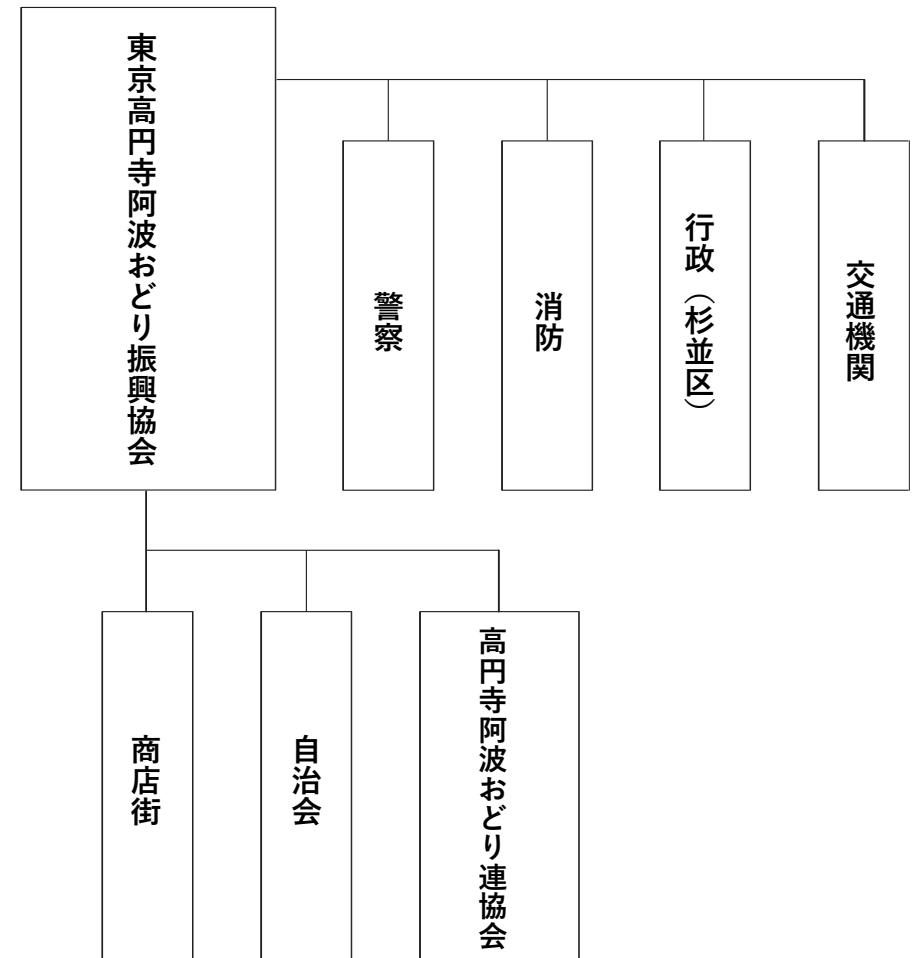
東京高円寺阿波おどりを支える人たち



「東京高円寺阿波おどり」は主催する振興協会や商店街の力だけで成り立っているわけではありません。昨年まで観客であった方が、翌年からはスタッフや踊り手として活躍している例はたくさんあります。こうした協力者の皆さんを含め、地域、踊り手、行政、警察・消防、各交通機関が連携し、実行委員会を組織して、東京高円寺阿波おどりを作り出しています。また地域を越えた協力支援の輪も広がっており、地域行事と学生ボランティアの連携モデルケースとしても注目されています。



実行委員会



04

協賛内容

東京高円寺阿波おどりにぜひ、ご協賛ください

媒体	内容	価格帯
A 駅前大型看板・大型提灯	高円寺駅の南北駅前広場に設置する大型看板・大型提灯広告	180,000円～
B 演舞場看板・提灯	演舞場棧敷席の上部に設置する看板・提灯広告	100,000円～
C palアーケード懸垂幕	Pal商店街アーケードに掲出する懸垂幕広告	600,000円
D オリジナルテーブルクロス	演舞場及び駅前インフォメーションブースのテーブル幕として展開するオリジナルクロス広告	180,000円～
E オリジナルバルーン	観客誘導用のエア人形でのPR広告	600,000円～
F オフィシャルうちわ	表面に協賛広告、裏面に開催年の高円寺阿波おどりメインビジュアルをデザインした公式うちわ広告	210,000円～
G オフィシャルパンフレット	東京高円寺阿波おどり公式パンフレット内の広告	170,000円～

媒体	内容	価格帯
H ファントート	うちわやパンフレット等を入れて持ち運べるA4サイズのオフィシャルトートバッグの表面広告 サイズ:タテ330mm、ヨコ250mm	300,000円～
I ポータブルクッション	ポータブルクッションへの名入れ広告特別観覧席のお客様に優先配布	500,000円～
J 会場アナウンス	各会場で実施する踊り連の紹介と併せて企業紹介を行うアナウンス広告	50,000円～
K サンプルング	会場周辺における各種サンプルング広告	応相談
L フォトブース	東京高円寺阿波おどりの踊り手と一緒に写真撮影ができるフォトセッションブースのバックボード広告	360,000円～
M 提灯	演舞場の特別観覧席の上部などに展開する提灯広告です。提灯1個から掲出できます。	12,000円
N ストリートボード	来場者への効果的な露出ツールとしてストリート（広告）ボードを多くの人々が往来するJR高円寺駅の北口・南口付近に設置	200,000円～

04

協賛内容

東京高円寺阿波おどりにぜひ、ご協賛ください

A 駅前大型看板・大型提灯



大型看板と大型提灯。セットがお勧めです。
サイズが大きく、視認性も抜群！
提灯の灯りに加えて専用スポットライトがつき、
夜間でもよく映えます。

掲出期間 掲出場所	8月20日（水）より8月24日（日）まで ① JR高円寺南北口ロータリー ② 中央演舞場終点付近
内訳	① 大型看板（サイズ1800×1800mm） 大型提灯：30個 看板ライトアップ付き ② 大型提灯：10個～
価格	① 840,000円（税別） ② 180,000円（税別）～
枠数	① 7枠（南口3枠、北口4枠） ② 10枠（南口 中央演舞場終点付近）
申込締切	6月27日（金）



04

協賛内容

東京高円寺阿波おどりにぜひ、ご協賛ください

B 演舞場看板・提灯

演舞場の特別観覧席の上部などに展開する看板・提灯広告です。看板のみ、提灯のみでも掲出できますが、両者を組み合わせると広告効果が高まります。

①演舞場看板

掲出期間	8月20日（水）より8月24日（日）まで
内訳	サイズ：タテ800mmヨコ3,500mm
掲出方法	広告入りのターポリンシートを幕状に張って掲出
価格	中央演舞場：160,000円（税別）／枚 北口駅前広場：160,000円（税別）／枚 桃園演舞場：150,000円（税別）／枚 みなみ演舞場：150,000円（税別）／枚
申込締切	6月27日（金）

②演舞場提灯

掲出期間	8月20日（水）より8月24日（日）まで
色	白1色
内訳	16個（1列8個 X2段）
価格	中央演舞場：110,000円（税別） 北口駅前広場：110,000円（税別） 桃園演舞場：100,000円（税別） みなみ演舞場：100,000円（税別）
申込締切	6月27日（金）



04

協賛内容
東京高円寺阿波おどりにぜひ、ご協賛ください

C palアーケード懸垂幕



高円寺pal商店街（パル演舞場）のアーケードに掲出する懸垂幕広告。開催年の高円寺阿波おどりメインビジュアルとのセットデザインです。

夜間も明るく視認性があります。24時間人通りがあり、注目度も抜群。迫力の特殊カラー印刷です。

掲出期間	7月下旬～8月24日（日）まで
掲出場所	palアーケード内
内訳	看板サイズ：タテ3,000mmヨコ2,500mm
価格	両面：600,000円（税別）
枠数	10枠限定
申込締切	6月27日（金）

D オリジナルテーブルクロス



高円寺駅前に設置するインフォメーションテントや演舞場内の本部テント前面に掲出するオリジナルテーブルクロス広告。

2枚1組でお申込みいただけます。

掲出期間	8月23日（土）・8月24日（日）
掲出場所	中央・純情・桃園・みなみ演舞場内 主要テント 高円寺駅前インフォメーションテント
内訳	サイズ：タテ720mmxヨコ1,800mm/1枚
価格	180,000円（税別）～/2枚 （2枚単位で申込み）
申込締切	6月27日（金）

04

協賛内容

東京高円寺阿波おどりにぜひ、ご協賛ください



E オリジナルバルーン



JR高円寺駅から各演舞場にかけての主要分岐点に配置し、観客を演舞場に誘導するオリジナルバルーンに、PR広告を展開します。

設置期間	8月23日(土)・8月24日(日)
設置場所	演舞場周辺 街頭
価格	600,000円~/1セット(税別) ※初回制作費含む(次年度以降は別途お見積申し上げます)
申込締切	6月27日(金)

F オフィシャルうちわ

大会メインビジュアルと
スポンサー広告で構成する
オフィシャルうちわ広告です。

毎年、東京高円寺阿波おどりの
記念グッズとしても
観客の方々に大変好評を
いただいています。



掲出期間	8月15日(金)より8月24日(日)まで
配布場所	事前:各商店街及び高円寺駅 当日:会場全体
内訳	1,000枚1組
価格	1組:210,000円(税別) 2組:340,000円(税別) 3組:430,000円(税別) 4組:490,000円(税別) 5組:560,000円(税別) 10組:980,000円(税別)
申込締切	5月30日(金)

04

協賛内容

東京高円寺阿波おどりにぜひ、ご協賛ください

G オフィシャルパンフレット

観覧者必携のアイテム!



東京高円寺阿波おどりについて詳細な情報を掲載した冊子です。参加連の運行情報、舞台公演などの全情報を盛り込んでいます。8月上旬より、ホームページと冊子にて配布します。

丸美屋

のりたま

ごはんのそばに。家族のそばに。

丸美屋食品(杉並区松庵1-15-18)は、地元「東京高円寺阿波おどり」を応援しています。

1

Introduction of Bands

参加連のご紹介

【高円寺阿波おどり実行委員会 事務局】
1. 高円寺阿波おどりの歴史
2. 高円寺阿波おどりの特徴
3. 高円寺阿波おどりの楽しみ方
4. 高円寺阿波おどりの見物スポット

寒川連 Shimokawa

高円寺阿波おどりの歴史を伝える「寒川連」は、高円寺阿波おどりの発祥地である寒川地区に由来しています。毎年、高円寺阿波おどりの本舞臺に出演し、観衆の心を掴んでいます。

鷺島連 Shiraijima

高円寺阿波おどりの歴史を伝える「鷺島連」は、高円寺阿波おどりの発祥地である鷺島地区に由来しています。毎年、高円寺阿波おどりの本舞臺に出演し、観衆の心を掴んでいます。

いんば連 Innaba

高円寺阿波おどりの歴史を伝える「いんば連」は、高円寺阿波おどりの発祥地であるいんば地区に由来しています。毎年、高円寺阿波おどりの本舞臺に出演し、観衆の心を掴んでいます。

江戸浮遊連 Edo Uryu

高円寺阿波おどりの歴史を伝える「江戸浮遊連」は、高円寺阿波おどりの発祥地である江戸地区に由来しています。毎年、高円寺阿波おどりの本舞臺に出演し、観衆の心を掴んでいます。

江戸歌舞伎連 Edo Kabuki

高円寺阿波おどりの歴史を伝える「江戸歌舞伎連」は、高円寺阿波おどりの発祥地である江戸地区に由来しています。毎年、高円寺阿波おどりの本舞臺に出演し、観衆の心を掴んでいます。

江戸千通連 Edo Chitō

高円寺阿波おどりの歴史を伝える「江戸千通連」は、高円寺阿波おどりの発祥地である江戸地区に由来しています。毎年、高円寺阿波おどりの本舞臺に出演し、観衆の心を掴んでいます。

船水連 Funezumi

高円寺阿波おどりの歴史を伝える「船水連」は、高円寺阿波おどりの発祥地である船水地区に由来しています。毎年、高円寺阿波おどりの本舞臺に出演し、観衆の心を掴んでいます。

川崎連 Kawasaki

高円寺阿波おどりの歴史を伝える「川崎連」は、高円寺阿波おどりの発祥地である川崎地区に由来しています。毎年、高円寺阿波おどりの本舞臺に出演し、観衆の心を掴んでいます。

小穴連 Oguchi

高円寺阿波おどりの歴史を伝える「小穴連」は、高円寺阿波おどりの発祥地である小穴地区に由来しています。毎年、高円寺阿波おどりの本舞臺に出演し、観衆の心を掴んでいます。

しのぶ連 Shinobu

高円寺阿波おどりの歴史を伝える「しのぶ連」は、高円寺阿波おどりの発祥地であるしのぶ地区に由来しています。毎年、高円寺阿波おどりの本舞臺に出演し、観衆の心を掴んでいます。

写楽連 Shōraku

高円寺阿波おどりの歴史を伝える「写楽連」は、高円寺阿波おどりの発祥地である写楽地区に由来しています。毎年、高円寺阿波おどりの本舞臺に出演し、観衆の心を掴んでいます。

志保阿波連 Shiwa Awa

高円寺阿波おどりの歴史を伝える「志保阿波連」は、高円寺阿波おどりの発祥地である志保地区に由来しています。毎年、高円寺阿波おどりの本舞臺に出演し、観衆の心を掴んでいます。

吹鼓連 Fūko

高円寺阿波おどりの歴史を伝える「吹鼓連」は、高円寺阿波おどりの発祥地である吹鼓地区に由来しています。毎年、高円寺阿波おどりの本舞臺に出演し、観衆の心を掴んでいます。

鈴屋 Suzuya

高円寺阿波おどりの歴史を伝える「鈴屋」は、高円寺阿波おどりの発祥地である鈴屋地区に由来しています。毎年、高円寺阿波おどりの本舞臺に出演し、観衆の心を掴んでいます。

朱倉連 Shūkura

高円寺阿波おどりの歴史を伝える「朱倉連」は、高円寺阿波おどりの発祥地である朱倉地区に由来しています。毎年、高円寺阿波おどりの本舞臺に出演し、観衆の心を掴んでいます。

天狗連 Tenkō

高円寺阿波おどりの歴史を伝える「天狗連」は、高円寺阿波おどりの発祥地である天狗地区に由来しています。毎年、高円寺阿波おどりの本舞臺に出演し、観衆の心を掴んでいます。

天狗連 Tenkō

高円寺阿波おどりの歴史を伝える「天狗連」は、高円寺阿波おどりの発祥地である天狗地区に由来しています。毎年、高円寺阿波おどりの本舞臺に出演し、観衆の心を掴んでいます。

東武新のりたま Tōbu Shīnori-tama

高円寺阿波おどりの歴史を伝える「東武新のりたま」は、高円寺阿波おどりの発祥地である東武地区に由来しています。毎年、高円寺阿波おどりの本舞臺に出演し、観衆の心を掴んでいます。

東京水連 Tōkyō Mizu

高円寺阿波おどりの歴史を伝える「東京水連」は、高円寺阿波おどりの発祥地である東京地区に由来しています。毎年、高円寺阿波おどりの本舞臺に出演し、観衆の心を掴んでいます。

東国新 Tōkoku Shīn

高円寺阿波おどりの歴史を伝える「東国新」は、高円寺阿波おどりの発祥地である東国地区に由来しています。毎年、高円寺阿波おどりの本舞臺に出演し、観衆の心を掴んでいます。

のんびり連 Nonbiri

高円寺阿波おどりの歴史を伝える「のんびり連」は、高円寺阿波おどりの発祥地であるのんびり地区に由来しています。毎年、高円寺阿波おどりの本舞臺に出演し、観衆の心を掴んでいます。

花菱連 Hanahishi

高円寺阿波おどりの歴史を伝える「花菱連」は、高円寺阿波おどりの発祥地である花菱地区に由来しています。毎年、高円寺阿波おどりの本舞臺に出演し、観衆の心を掴んでいます。

2

高円寺阿波おどり応援!

商店街セール

セール期間: 8.12(土) - 27(日)
応募期間: 8.12(土) - 31(日)

高円寺の商店街でお買い物して、
かわいい「阿波おどりアクリルスタンド」
をもらおう!

まんぷく高円寺

東京高円寺阿波おどり当日、おいしいたいやんち屋台村が登場!

3

通信・電気設備・ITの
総合エンジニアリング企業

関東バス

関東バスナビ
バスの検索がもっと楽になります。

4

高円寺阿波おどり
ふみり屋台村

配布期間	8月上旬より 8月24日(日) まで																		
配布場所	事前：公式HP (PDFダウンロード形式) JR高円寺駅／東京メトロ新高円寺駅／ 各商店街 当日：会場全体																		
サイズ	A4／全24ページ																		
発行部数	100,000部																		
価格	<table style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 50%;">①表2 (A4サイズ)</td> <td style="text-align: right;">750,000円 (税別)</td> </tr> <tr> <td>表3 (A4サイズ)</td> <td style="text-align: right;">600,000円 (税別)</td> </tr> <tr> <td>表4 (A4サイズ)</td> <td style="text-align: right;">960,000円 (税別)</td> </tr> <tr> <td>②1/6ページ (ヨコ版)</td> <td></td> </tr> <tr> <td>タテ35mmxヨコ210mm</td> <td style="text-align: right;">170,000円 (税別)</td> </tr> <tr> <td>③1/6ページ (マス版)</td> <td></td> </tr> <tr> <td>タテ75mmxヨコ87mm</td> <td style="text-align: right;">170,000円 (税別)</td> </tr> <tr> <td>④1/3ページ</td> <td></td> </tr> <tr> <td>タテ75mmxヨコ180mm</td> <td style="text-align: right;">380,000円 (税別)</td> </tr> </table>	①表2 (A4サイズ)	750,000円 (税別)	表3 (A4サイズ)	600,000円 (税別)	表4 (A4サイズ)	960,000円 (税別)	②1/6ページ (ヨコ版)		タテ35mmxヨコ210mm	170,000円 (税別)	③1/6ページ (マス版)		タテ75mmxヨコ87mm	170,000円 (税別)	④1/3ページ		タテ75mmxヨコ180mm	380,000円 (税別)
①表2 (A4サイズ)	750,000円 (税別)																		
表3 (A4サイズ)	600,000円 (税別)																		
表4 (A4サイズ)	960,000円 (税別)																		
②1/6ページ (ヨコ版)																			
タテ35mmxヨコ210mm	170,000円 (税別)																		
③1/6ページ (マス版)																			
タテ75mmxヨコ87mm	170,000円 (税別)																		
④1/3ページ																			
タテ75mmxヨコ180mm	380,000円 (税別)																		
申込締切	6月27日(金)																		

04

協賛内容

東京高円寺阿波おどりにぜひ、ご協賛ください

H ファントート



「うちわやパンフレットの他にも、阿波おどりを観に来た記念になるものがほしい」という観客の方々（ファン）の声から、協賛メニューに加わりました。公式うちわやパンフレットなどが収まる大きさのトートバッグで、お客様ニーズに則したツールによる宣伝効果が期待できます。駅前や演舞場周辺など、各所で配布可能です。ご希望の素材・枚数にてお申込みいただけます。

配布期間	8月23日（土）・8月24日（日）
配布場所	演舞場周辺の各所
内訳	サイズ：タテ330mm、ヨコ250mm 持ち手：幅25mm、長さ35mm 素材：不織布
価格	300,000円～／1,000枚(1色)（税別）※色数により価格が異なります。 校正1回まで上記金額。 以後1回追加ごとに 18,000円（税別）を別途申し受けます。
申込締切	6月12日（木）

I ポータブルクッション



観客の方々に長時間の観覧時間を快適に楽しんでいただけるよう特別栈敷席のお客様を中心に配布します。コンパクトで持ち運びに便利な携帯シートクッションながら耐久性がありその再利用性の高さも本メニューの特徴です。インクブラック・ディープグリーンの2色から選べます。

配布期間	8月23日（土）・8月24日（日）
配布場所	各演舞場 栈敷席付近
価格	500,000円～／1,000個（税別） 校正1回まで上記金額。 以後1回追加ごとに 18,000円（税別）を別途申し受けます。
申込締切	6月19日（木）

04

協賛内容

東京高円寺阿波おどりにぜひ、ご協賛ください

J 会場アナウンス



演舞場アナウンサーによる踊り連紹介と合わせて、
企業コマースアナウンスを行います。
1セットにつき各演舞場1回のアナウンスとなります。
複数セットでお申込みいただけます。

放送機関	8月23日(土)・8月24日(日)
放送場所	中央演舞場・ひがし演舞場・純情演舞場・桃園演舞場・みなみ演舞場の5会場
内訳	1演舞場につき20秒アナウンス広告x上記5演舞場/1セット
価格	50,000円/1セット(税別)～
申込締切	7月11日(金)

K サンプルング



配布期間	8月23日(土)・8月24日(日)
配布場所	中央公園。フォトブース周辺
価格	応相談
申込締切	7月11日(金)

04

協賛内容

東京高円寺阿波おどりにぜひ、ご協賛ください



フォトブース



東京高円寺阿波おどりの踊り手と一緒に写真撮影ができるフォトセッションブースのバックボード広告。

毎回、行列必至の人気スポットです。SNS発信も多く見込まれ訴求効果の高いご協賛ツールです。



(参考) バックボードデザインイメージ



掲出期間	8月23日（土）・24日（日）
場 所	フォトセッションブース会場 （高円寺南四丁目交差点付近） ※3社限定
サイズ	タテ2,000mm ・ ヨコ3,600mm
価 格	360,000円（税別）※1社あたり
申込締切	6月27日（金）

04

協賛内容

東京高円寺阿波おどりにぜひ、ご協賛ください

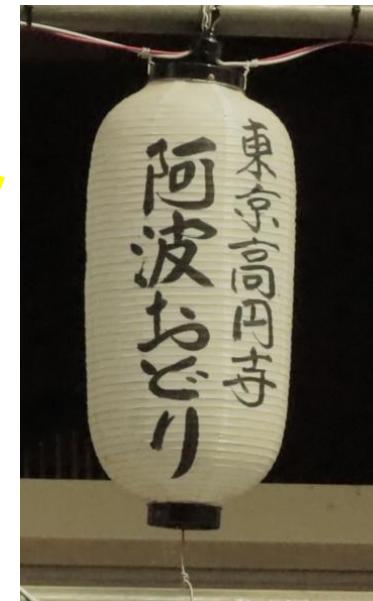
M 提灯

演舞場の特別観覧席の上部などに展開する提灯広告です。
提灯1個から掲出できます。



●演舞場提灯

掲出期間	8月20日（水）より8月24日（日）まで
色	白1色
内訳	1個
価格	既存：10,000円（税別） 新規：15,000円（税別）
申込締切	6月27日（金）



04

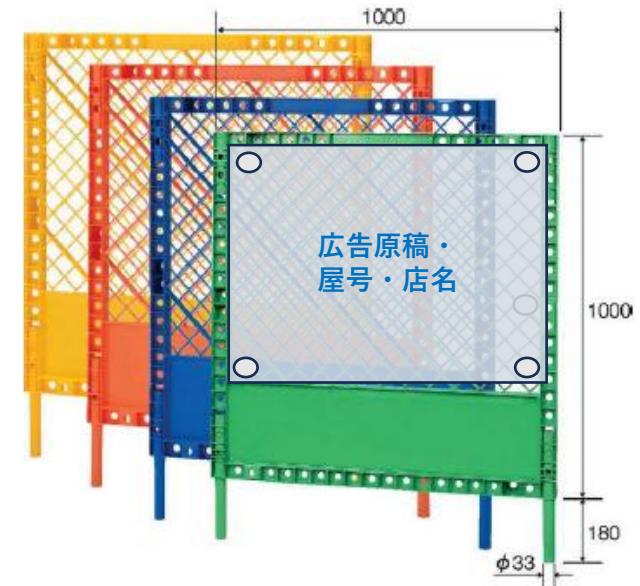
協賛内容

東京高円寺阿波おどりにぜひ、ご協賛ください

N ストリートボード



※写真はイメージです。



来場者への効果的な露出ツールとして
ストリート（広告）ボードを
多くの人が往来するJR高円寺駅の北口・南口付近に設置します。



プラ柵掲示候補
北口7・8・9・10・15、
南口15、16、22
※場所は後日検討。

設置期間	8月23日（土）・8月24日（日） ※交通規制がかかる16時～終了の20時まで
設置場所	JR高円寺駅北口・南口付近
内訳	サイズ（広告面）：ヨコ900mm、タテ650mm ※ターポリン生地 ※設置場所は主催にて調整させていただきます。 ※進行状況によりサイズ等変更の可能性があります。
価格	200,000円～／5本(1色)（税別） 300,000円～／5本(4色)（税別） 350,000円～／10本(1色)（税別） 550,000円～／10本(4色)（税別） ※色数により価格が異なります。
申込締切	5月30日(金)



広告出稿に関するお問い合わせ

特定非営利活動法人東京高円寺阿波おどり振興協会

〒166-0003 東京都杉並区高円寺南3-57-10 パルプラザ4F

TEL : 03-3312-2728 FAX : 03-3312-2729 Eメール: jimukyoku@koenji-awaodori.com